

# 総合実習「セオドライトの据え付け、視準」

農業土木科2年生

新型コロナウイルスの影響で分散登校の中、久しぶりに水利科学コースと測量設計コースの実習を行いました。

今回は、引き続きセオドライト（角度を測定する精密機器）の据え付けと、視準の練習を行いました。

据え付けでは、復習のあと模擬試験を行いました。この試験は、5分以内に器械を水平にする「整準」と、測点の位置に器械を据え付ける「致心」を行うという内容です。久しぶりにも関わらず素早く作業でき、ほとんどの生徒が5分以内に終わっていました。先生方もこれには驚きでした。

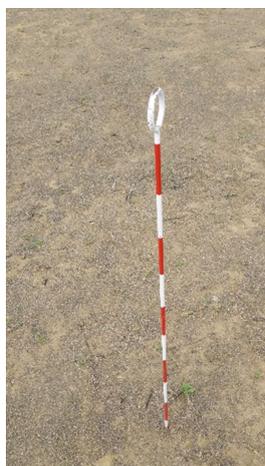
視準の練習では、望遠鏡を覗いて視度を調整し、望遠鏡の中心を20mほど離れたピンポールに合わせる作業を行いました。何度もやって、少しでも早く技術を身に付けてほしいです。



セオドライトの据え付け（測量設計コース）



教員による視準の説明



ピンポール



視準の練習（水利科学コース）